

Governor's Monthly Communication

Vol. 9
2015.3.1

Content

- 表紙……残り4か月間での会員増強のお願い
- 2……“世界ローターアクト週間に寄せて”
- 3～5…周年行事
- 6～8…新会員ご紹介・ロータリー財団への寄付
米山記念奨学会への寄付・訃報
- 9……文庫通信
- 10～11…コーディネーターニュース2月号・出席報告
- 12……ハイライトよねやま



2014 - 2015 年度
国際ロータリー会長
ゲイリー C.K. ホアン (黄其光)
国際ロータリー第2690地区 (鳥取・島根・岡山)
2014 - 2015 年度 ガバナー **松本 祐二**
(地区スローガン) 「笑顔でSERVICE」



残り4か月間での 会員増強のお願い

国際ロータリー 第2690地区
2014-2015年度 ガバナー
松本 祐二 (Yuji Matsumoto)



高津川

3月13日は世界ローターアクトの日です。13日を含む1週間にあたる3月9日から15日が本年度の世界ローターアクト週間になります。ローターアクトと呼ばれる18歳から30歳までの青年男女がローターアクトクラブを提唱するロータリークラブ (Rotaract Club) (RAC) のもとで「若者が個々の能力の開発に当たって役立つ知識と技能を身に付け、それぞれの地域社会における物質的、社会的なニーズに取り組み、親睦と奉仕活動を通じて全世界の人々の間により良い信頼関係を推進するための機会を提供するものである」とされています。

第2690地区内のRACは8クラブ、会員数は7月1日から10名以上が増加しており、増加率でみれば第2690地区67ロータリークラブの会員増強を上回っているのですが、提唱クラブのロータリアン以外の方々には、その活動が届いていないように感じています。岡山県内に5つのクラブがありますが、そのうちの2つは大学内のRAC、鳥取県内に2つ、島根県内には1つしかありません。

国際ロータリーの5大奉仕活動は青少年奉仕と呼ばれていて、他の奉仕活動とは一線を画して年齢で一まとまりにされています。青少年に対する活動はインターアクトクラブとローターアクトクラブの活動があり、これらのクラブの活動を提唱していないクラブはクラブ独自で様々な青少年活動を実施しておられると思います。

ここ20年ばかりの革命的ともいえるような通信技術の発達のおかげで若者のコミュニケーション手段は年を追うごとに変化しています。かつては大人をロールモデルとして社会は成立していましたが、情報革命の時代になって大人よりも青少年の方が世の中の流れを形成してゆくような気配が感じられます。大人から学んでいた青少年は大人にスマホなどを代表とするような通信機器の操作法を教えている状況ですから、大人と子供を比べた時にイニシアティブをとっているのはどちらなのだろうか疑問が浮いてくることさえあります。少子高齢化の時代に入る前には高齢者が少なく若者が多い時代でしたので、伝統的な価値観や先人の進んだ

道が間違いないものでした。しかし現在は大人が子供に教わっている時代です。これでは大人は尊敬されなくて当然でしょう。

現在の日本の状況を見るとロータリーが成長と拡大をしてきた時代とは明らかに社会の構造が異なっています。ロータリーが変わってきた、変わらざるを得なくなっていると認識しています。多くの先人が築き上げてきたロータリーの理念や無数の奉仕活動の結果は無意味になっているわ

けではなく、むしろ輝きを増していると感じています。時代に合わせた新しいタイプのクラブの設立や衛星クラブの設置など様々な方法がありますので研究をしてみましょう。

今年度も会員増強を最重点課題にしてのスタートになりました。一時期3,100名を超えていた会員数も若干減少傾向が認められます。残りの4か月、新年度に向けての取り組みに忙殺される時期になりましたが、会員の維持と増強について改めてお願いをいたします。

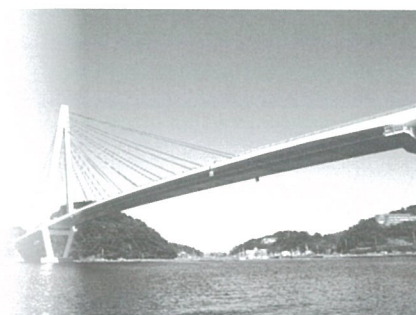


“世界ローターアクト週間に寄せて”

地区ローターアクト委員会委員長

螺山 郁繁 (Ikushige Horayama)

(浜田ロータリークラブ)



浜田マリン大橋

1968年3月13日、アメリカにおいてローターアクトクラブは初めて設立されました。それを記念して1週間前の3月7日～13日を世界ローターアクト週間としているわけです。

第2690地区は、今年度8クラブで18才～30才迄の男女約100名で構成され、提唱RCは元より近隣のRCの皆様のご指導を仰ぎながら、奉仕の理想の精神に基づいて活動を行っています。地区内の活動もですが、他地区との交流会にも活発に参加して、九州や四国のアクター達とのコミュニケーションを拡げています。昨年は全国研修会の誘致に向け、西江前地区代表を始め、会員一丸となってプレゼンをいたしました。残念ながら、京都に譲る形になってしまいましたが、会員達の士気は今でも冷める事なく、次期の誘致に向けて着々と歩を進めています。

ところで、私も30年前のアクトOBですが、アクト出身のロータリアンが近年増え続けています。他地区ではガバナーとして統制されている所もあり、とても頼もしい限りです。反面、現役のアクトの会員不足は、各単会の悩みの種でもあります。

以前は13クラブ、300人を超える時期もありました。少子化の問題もあるでしょうが、近年の若い人達の利己主義的な考え方が多いように思います。人と交わる事が面倒くさいとか、気を遣うのがいやだとか…。人との繋がりを大切にし

て自己形成を図るという様な啓発が薄らいでいる気がします。

私達の現役時代は、国際奉仕のプロジェクトとして、海外アクターとの異文化交流がとても盛んでした。お互いに行ったり来たりとか、お金もかかりましたが、アクターとして、外から日本を見る貴重な体験をしました。今では、インターネットの情報のグローバル化が進み、身近で世界を感じる事ができる時代です。アクトとしてそういう経験をする事も、ひいては世界平和に繋がるのではないかと考えます。

私達ロータリアンとしても、次世代を担う青少年達にもっとロータリー精神を広め、若き指導者の養成に力を注ぐ事が大切ではないでしょうか。

今後もアクト活動への更なる御理解と御支援を賜りながら、アクターとの情報共有をする事で、お互いに地域社会への貢献を図れば、地域活性化にもなると思います。1人でも多くの奉仕のパートナーを増やす為にも、ロータリアン皆様の企業社員さんや、身近におられる若い方達に是非声をかけをして頂きたく、切にお願い申し上げます。最後になりましたが、今年度、米子RACの小林地区代表の元で、5月に地区大会が行なわれます。アクター達のすばらしい気迫と斬新なアイデアに是非触れてみて下さい。ロータリアンの1人でも多くの御参加をお待ちしております。

周年行事

創立25周年記念例会に寄せて

倉敷水島ロータリークラブ



『倉敷水島ロータリークラブ創立25周年』。このフレーズを耳にしても同年の2月9日にIMを必死の思いでやり遂げたばかりの各会員の心の中に、25周年記念例会に向けての想いが入り込む余地は殆どありませんでした。

IMをやり終えたという安堵感の中、25周年記念に向けて再度気持ちを奮い立たせる事は想像以上に困難であり、実行委員会の設置と正副実行委員長が決まった他は何も具体的には決まらず、「本当にやれるのかな?」といった感じを会員全員が共有していたであろうことは想像に難くありません。

そこで、この倦怠感を払うためにテーマを設定するべきだ、と実行委員会では考えました。そんなに大方向を意識したようなものではなく、各会員の誰もが想いを一つにでき且つ明快に我々の気持ちを表すフレーズ。その想いに至ってから、『家族への感謝』にテーマが決まるまでに多くの時間を費やす事はありませんでした。

25年間というときの流れ。「もう25年」と思うか「まだ25年」と思うかは会員其々の心の中の問題でしょう。25年の間

に社会環境の変化に伴って会員数は減少し、往時の半数以下になってしまいましたが、状況を「苦しい」と考えるか今なおクラブに残り頑張る会員を「誇らしい」と感じるか。想いは様々でしょう。

然しながら、「自分一人でここまで来る事は到底出来なかった。家族や友人の支えがあったればこそだ。」という想いに異を唱える会員はまずいません。断言できます。その想いを各会員が共有し共感したと思えたとき、ゆっくりとではありますが25周年例会の形が見え始めてきたと、そう感じています。

2014年12月14日の創立25周年例会は年末家族例会と合同で開催され、質素ではあるが温かみのある、心に残る例会でした。各会員とその家族を招いての例会は終始和やかで優しいものでした。

さて、創立30周年を目指しての日々にはどんな出来事が待っているのでしょうか? 楽しみでもあり、少し怖くもあり…。



倉吉東 R C 創立 45 周年記念式典を終えて

倉吉東ロータリークラブ 会長 向井 潤

倉吉東ロータリークラブは、倉吉ロータリークラブをスポンサークラブ、野坂綱定様を特別代表として、昭和44年の11月1日に誕生いたしました。この度、創立45周年を記念して、講演会、式典、祝賀会を開催しました。（2014年11月1日、倉吉シティホテルにて。）

講演会では、「人を動かす力」と題して、滝田栄さんにご講演を頂きました。俳優・仏師として歩まれた自らの体験と、壮絶な苦難を乗り越えた徳川家康の人となりとを織り交ぜて語られ、講演が終わった時には、誰もが心を洗われたような、そんな一体感が会場に残りました。

式典では、松本祐二ガバナー、須山鈴治地区代表幹事、西山信一鳥取県中部総合事務所長ほか、多くの行政関係者、ロータリー関係者にご臨席を賜り、ご祝辞を頂戴いたしました。本当にありがとうございました。

記念事業の一つは、歴史的建造物の保護を支援する趣旨で、薬師寺東塔（国宝）の大修理にご寄付をさせて頂きました。

もう一つの記念事業は、知的障がいのある人たちが、スポーツを通じて社会に接する機会を得、生き生きと活動できるようにという思いから、スペシャルオリンピックス日本・鳥取にご寄付をさせて頂きました。（スペシャルオリンピックスとは、知的障がいのある人たちを対象にしたオリンピックを提供する国際的なスポーツ組織です。）

また、45周年を機に、滋賀県の湖南ロータリークラブと友好関係を結ぶことができ、式典の中で友好締結書を交換いたしました。

祝賀会は、北野まち子さん（キングレコード）の演歌とトークで盛り上がりしました。

北野まち子さん、歌唱力もさることながら、気さくな感じのとてもいい人でした。

クラブの45歳の誕生日は、「奉仕の理念」をあらためて問い直すよい機会となりました。ご協力を頂きました関係者のすべての皆様に、心から感謝いたします。



児島 R C 創立 50 周年記念式典を終えて

児島ロータリークラブ 実行委員長 岡本紀久雄



当クラブは、地区内21番目、県内8番目、会員数27名で、岡山RCをスポンサーとして1965年1月8日に創立いたしました。今年度50周年の節目を迎え、去る12月7日にせとうち児島ホテルにおいて記念式典・祝賀会を挙行致しました。松本ガバナー、伊東倉敷市長、畦平岡山県備中県民局長、高田児島商工会議所会頭、古市岡山ロータリークラブ会長のご来賓の皆様よりご祝辞を頂きました。記念事業と致しましては「地域と共に」のテーマのもとに次のように企画実行いたしました。

- ①児島RCはじめ5団体でJR児島駅駐輪場に、以前贈呈したアナログ方式の古い機器を買い替えて、デジタル方式による最新の防犯カメラ・モニターシステム一式を寄贈いたしました。
 - ②国立公園であり、県内有数の景勝地でもある鷺羽山の第二展望台に思い出づくりの「ベンチ」並びに、郷土史家・大谷壽文氏による鷺羽山の由来を記した「石碑」を作成し9月16日に岡山県・倉敷市・児島商工会議所の方々のご臨席のもと除幕式を執り行い倉敷市に寄贈致しました。
- これらの様子はビデオにまとめ、式典の中で発表いたしました。

記念講演は、私共のチャーターメンバーであり、元国際ロータリー理事の渡辺好政氏を講師として『輝いている人

とは、他の人を輝かせる人—児島ロータリークラブに輝きを—』の演題でお話頂きました。

祝賀会では、私共の姉妹クラブである甲府南RCより16名の方々が来児して下さり、立川会長、井上パストガバナーより温かい祝辞を頂きました。

鏡開きでは、8名の方々にクラブで独自に作った「ハッピー」を着用して頂きました。橋本パストガバナーによる乾杯のご発声の後会食に移りました。アトラクションとしては児島在住の方たちでバンドを結成している「オールスターズ」による演奏が会場をなごやかに盛り上げてくれました。最後はロータリーソング「手に手つないで」を歌い全員が一つの輪になり、会を終了致しました。

私共は長い歴史のもと、ロータリーにつながる豊かなご縁を得ながら活動し、また素晴らしい伝統を築いてくれた諸先輩に感謝して、これからも地域と共に奉仕活動を続けていく所存です。

最後に、お世話になりましたメンバーの皆さん、そして奥様方には心より御礼申し上げます。有難うございました。



◆地区だより(2014年12月)

◆新会員ご紹介



寺地 建 倉吉 RC
日野幹雄 出雲中央 RC
松葉昌修 大田 RC
佐伯博傳 大田 RC

◆ロータリー財団への寄付

大口寄付者レベル1
(ベネファクター1回含)
ポール・ハリス・フェロー

ベネファクター

ポール・ハリス・
ソサエティ

ポール・ハリス・フェロー
ポリオ・プラスへの寄付



早瀬弘道
倉敷南 RC



猪木健二
岡山岡南 RC



庄司尚史
境港 RC



白髪克也
倉敷南 RC



福岡睦子
岡山南 RC

ポール・ハリス・フェロー



入江宏一
鳥取北 RC



竹内一夫
出雲南 RC



近重 勉
浜田 RC



寺戸俊幸
益田西 RC



山崎辰次
大田 RC



原田三代治
笠岡 RC



山田英生
津山 RC



西下裕平
岡山東 RC

クラブ使途指定寄付 (ポリオプラス)

- 鳥 取 北RC…116.93ドル
- 井 原RC…1,033ドル
- 笠 岡RC…89.29ドル
- 倉 敷 南RC…163.36ドル
- 美 作RC…700ドル (今年度目標の500ドルとロータリーデーに行った撲滅募金の200ドル)
- 岡山中央RC…382.14ドル
- 玉 野RC…625ドル
- 岡山丸の内RC…322.26ドル

使途指定寄付をいただいた方々 (ポリオプラス)

- 益 田 西RC…寺戸俊幸

クラブ年次寄付

- 鳥 取 北RC…25ドル (その他)
- 米 子 南RC…1,071.43ドル (ミリオンダラーミール)
- 出 雲RC…22ドル (新入会員寄付)
- 笠 岡 東RC…187.50ドル (ミリオンダラーミール)
- 倉敷瀬戸内RC…760ドル (財団BOX)
- 真 庭RC…1,196ドル (その他)
- 岡 山 東RC…3,880.43ドル (ミリオンダラーミール2,069.19ドル、財団BOX1,811.24ドル)
- 岡山中央RC…100ドル (その他)
- 岡山丸の内RC…597.41ドル (ミリオンダラーミール428.57ドル、財団BOX168.84ドル)

年次寄付にご寄付いただいた方々

- 倉 吉 東RC…濱口和男 福井雅人 岩崎元孝 川本博文 河原條秀紀 河崎一寿 桑名富雄 前田六仁 中野秀保
野間節雄 榊 孝 高木和豊 山増正雄 藤原賢治 河越行夫 長棟秀文 酒井義人 山本和宏
熊野光紀 尾西正人
- 鳥 取 北RC…米田由紀枝 坂根 徹 岡森 裕 田村文男 霜村哲男 伊藤教史 米澤信也
- 松 江 東RC…児玉泰州 古満啓三 佐藤哲也
- 松 江 南RC…紀川純三 濱岡勝司 谷本 敏
- 松江しんじ湖RC…石倉貞昭
- 出雲中央RC…日野幹雄
- 総 社RC…平川敬介 児島塊太郎 三宅誠一 矢吹賢一
- 倉 敷 東RC…赤木幸也 遠藤治郎 遠藤堯之 藤 雅子 藤波安勇 藤原光啓 原田博史 林 伸雄 平井正敏
廣瀬成史 今井真貴子 今岡道雄 黒田健一 松原 淨 松田健一 松本ゆみ 三島節子 三宅顕隆
三宅政博 三宅俊弘 室山宣英 西山敬二 岡 晃 岡本英人 岡本 淳 小野 久 小野 聡
太田隆温 力武善久 佐々木孝之 杉原弘生 武部洋治 田中陸男 富永勲秀 鳥越秀二 植木一行
山田秀樹 山田 暁 吉岡 保
- 津 山RC…秋田健仁 勝山 敏 上森伸二 苅田裕也 清田寂順 山岡正知
- 津山中央RC…野村昌平
- 津 山 西RC…森定慈誠
- 岡 山 東RC…鳥居 滋 横田 亮 多田正勝 児島道浩
- 岡山岡南RC…荒嶋 望 森脇 慎 中村有作
- 岡山西南RC…桑原 洋

メモリアル・コントリビューター

- 永田弥生が、亡き夫 出雲RC元会員 永田浩二のために。

◆米山記念奨学会への寄付

米山功労者 メジャードナー



白髪克也
倉敷南 RC



早瀬弘道
倉敷南 RC



黒瀬敦美
岡山南 RC

米山功労者



岡本博文
倉吉 RC



早川慶子
鳥取北 RC



堀江卓史
出雲中央 RC



森山 勝
出雲中央 RC



永田 泊
出雲中央 RC



岡 英司
出雲中央 RC



高橋英一
出雲中央 RC



山本和正
出雲中央 RC



田平律夫
大田 RC



永野雅博
大田 RC



(故) 山下順次
真庭 RC



脇 利幸
津山 RC



内海睦雄
岡山後楽園 RC



大田弘之
岡山南 RC



五藤榮一
岡山西 RC



岸本善博
岡山西 RC

クラブ普通寄付

- 大 田RC…80,000円 ●倉敷瀬戸内RC…95,000円

クラブ特別寄付

- 倉吉中央RC…13,000円 (米山BOX) ●出雲中央RC…57,000円 (新会員寄付3,000円、米山ランチ54,000円)
 ●出雲南RC…28,538円 (米山BOX) ●笠岡RC…26,928円 (米山ランチ)
 ●笠岡東RC…20,400円 (米山ランチ) ●岡山中央RC…44,000円 (その他)
 ●岡山北RC…40,000円 (米山ランチ) ●玉野RC…69,984円 (米山ランチ)

特別寄付をいただいた方々

- 鳥取北RC…田村文男 霜村哲男 角脇篤彦 牧浦繁雄 笹野真紀
 ●鳥取西RC…吉田 博 山田 正
 ●出雲中央RC…山本幹雄 阿川嘉明 荒木光治 浅津博行 朝山 裕 朝山一玄 福田健吉 布野規子 古瀬俱之
 平田誠二 廣原俊平 池淵俊雄 今岡余一良 石橋尚子 石橋慶一 伊藤 浩 伊藤直子 金津初男
 金山 均 岸 篤彦 北脇樹二 小林和夫 小林敏行 児玉 治 宮本 享 中村裕一 塩野和正
 高橋 章 多久和康司 内田政智 山口孝之 山根一生 山代裕始 矢田信一 吉田禪教 吉川榮一
 ●出雲南RC…須谷生男
 ●備前RC…星合豪輝 甲矢了二 駒澤 勝 近馬俊二 草加勝康 中柄尅勲 大饗 守 清水 猛 高森謙二郎
 徳永夕子 山本 純 吉本 正
 ●岡山東RC…塩見泰利
 ●岡山後楽園RC…片山康雄 川本平山 岡本宮松 大塚康吉 大手悟郎
 ●岡山北RC…鴻上光宣 米林 真
 ●岡山岡南RC…荒嶋 望 磯邊 崇 森脇 慎 中村有作
 ●岡山西RC…平野隆茂 唐井一成 森本浩平 大森 茂 重田雅彦 末吉誠一 杉本好弘 高柴正悟 田中良司
 永瀬忠亮

訃 報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



永田浩二 会員
 (出雲 RC)
 2014 年 12 月 8 日ご逝去
 (享年 58 歳)
 2008 年 11 月 18 日入会
 南ながたHOTEL NAGATA
 代表取締役支配人
 ビジネスホテル
 2011-2012 年度幹事 他
 理事役員 各委員長を歴任
 ボール・ハリス・フェロー



福田幸太 会員
 (出雲 RC)
 2014 年 12 月 23 日ご逝去
 (享年 82 歳)
 1974 年 5 月 28 日入会
 医療法人 幸和会 福田整形外科
 理事長 整形外科医
 1997-1998 年度会長 他
 理事役員 各委員長を歴任
 ボール・ハリス・フェロー
 米山功労者 (3 回)



矢野哲男 会員
 (津山 RC)
 2014 年 12 月 10 日ご逝去
 (享年 65 歳)
 1991 年 4 月入会
 株式会社 矢野教材社
 取締役会長
 教材販売
 2011-2012 年度 副会長
 ボール・ハリス・フェロー
 米山功労者

文庫通信 329号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約 2 万 4 千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

職業奉仕について

◎「アーサー・フレデリック・シェルドンの生涯とその学説の特質についてー純粋理論の立場から」

	小堀 憲助	2009	54p	(純粋ロータリー理論からみたロータリーの経営哲学)
◎「職業奉仕を考える」	田中 作次	2014	3p	(D.2770 月信)
◎「職業奉仕は日本が元祖 土屋元作」	塚原 房樹	2014	1p	(D.2510 月信)
◎「『職業奉仕』知る (to know) と成る (to be)」	塚原 房樹	2014	1p	(D.2510 月信)
◎「職業奉仕月間によせて」	池田 徳博	2014	1p	(D.2800 月信)
◎「てんびんの詩」	久野 薫	2014	1p	(D.2680 月信)
◎「ロータリーの目的」	久野 薫	2014	1p	(D.2680 月信)
◎「職業奉仕とは」	尾道・尾道東 RC 深川 純一	2014	20p	

[上記申込先：ロータリー文庫]

◎「超入門 職業奉仕の入口」

村井総一郎 2014 36p

[申込先：早川和男 FAX(052)783-3818]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 開館=午前 10 時~午後 5 時
休館=土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

庄司ガバナーノミニー事務所 案内

●所在地

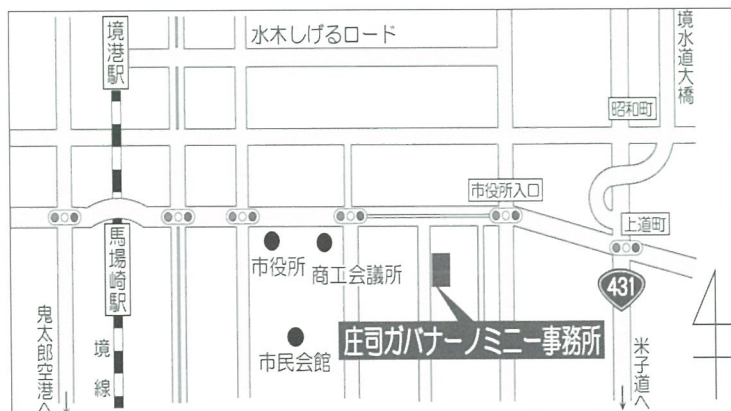
〒684-0033 鳥取県境港市上道町 3147
境港ロータリークラブ内

●連絡先

TEL 0859-44-2690 FAX 0859-44-2650
E-mail: shoji-2690@tiara.ocn.ne.jp

●執務時間

9 時 00 分~17 時 00 分 (土・日・祝日はお休み)
ガバナーノミニー 庄司 尚史
次々期地区代表幹事 岡空 晴夫



コーディネーターニュース 2015 年 2 月号 (2015 年 1 月 7 日配信)

「負の広報マンを作らないために」

第 1 ゾーン RC 代行 酒井正人 (ARC)

地区とクラブにロータリーの戦略計画の推進と実施を支援するために、ロータリー・コーディネーター (RC)、ロータリー公共イメージ・コーディネーター (RPIC)、ロータリー財団地域コーディネーター (RRFC) が、地区ガバナーをサポートしています。なかでも、ロータリー・コーディネーターは「クラブのサポートと強化」を担当します。

ゲイリー C.K. ホアン会長から、ロータリーの会員数は 2014 年 11 月 30 日現在 1,217,576 人と 2013 年 7 月 1 日時点と比較して 29,037 人増加したと報告を受けています。第 1 ゾーンも期首に比べて 858 人、第 2 ゾーンは 683 人、第 3 ゾーンは 889 人とそれぞれ増加して総会員数は 89,199 人になりました。

ひとつの方法ではありますが、データから第 1、第 2、第 3 ゾーンの 2014 年 10 月の退会者数を入会者数で割ってみると、それぞれ順に $67/181$ で 37%、 $76/164$ で 46.3%、 $91/223$ で 40.8% になり、3 ゾーン合計でみると $234/568$ で 41.2% になります。当たり前のことではありますが、分母の入会者数を大きくして分子の退会者数を小さくすれば数値は小さくなりますから実質会員増加率が良いことになります。是非、皆様の地区やクラブで算出して、他地区、他クラブと比較し参考にしてください。

さて、この分子の部分を考察してみます。つまり、退会者について考えます。(1)健康上等のやむを得ない問題(病氣、死亡)(2)職場等の事業上の問題(転勤、退職)(3)その他があります。「転勤」の場合には SAKUJI 作戦を積極的に活用する方法があります。「退職」はクラブ会費の見直しをしてはどうでしょうか?会費の中身はクラブ運営のた

めの絶対経費(事務費、RI と地区分担金等)と食費に分けられます。退職者の多くは高齢者が多いので、クラブ在籍年数も多く出席規定の免除を受けられる会員であると思われます。ですから出席した時のみ食費の負担をすれば、経済的負担を軽減できます。問題は「その他」に分類される方々です。すべて理由を把握するのは困難です。しかし、その中にはクラブ内の人間関係やロータリークラブに魅力を感じず、退会をしてしまう方々が多いことも事実でしょう。このような場合、クラブ内の人事や、やり甲斐を感じる奉仕活動が効果を発揮することがあります。必要とされていることを実感してもらうプログラムが必要なのです。皆様のクラブは如何でしょうか?会員にやり甲斐を感じるプログラムや人事をしているのでしょうか?

不満を持って退会した会員は「負の広報マン」になる場合が多いのです。クラブに不満がある場合には意外と不況や年齢や健康を表向きの理由として、退会していることが多いような気がしてなりません。退会者を少なくするためにもクラブの戦略計画を立てましょう。退会者数/入会者数の分母である入会者を増やしても、退会者が多ければ穴の開いた器に水を注ぐようなものです。何処に穴があるかを探ることからはじめてください。「負の広報マン」を作り出さないためにも。



出席報告 (2014 年 12 月)

クラブ名	make-up 後 出席率	ホームクラブ 出席率	例会 回数	会 員 数			
				7月1日	12月末	内女性 会員	増減
第1グループ	智 頭	86.37%	72.73%	4	12	11	0 ▲ 1
	倉 吉	93.42%	85.53%	4	56	57	2 1
	倉吉中央	80.43%	67.39%	4	22	23	1 1
	倉吉東	90.30%	75.72%	3	40	42	4 2
	鳥 取	98.29%	83.33%	3	62	61	3 ▲ 1
	鳥取中央	85.26%	82.05%	4	35	39	0 4
	鳥取北	86.52%	82.27%	3	50	48	5 ▲ 2
	鳥取西	85.33%	76.67%	3	48	50	0 2
	計 (8)	88.24%	78.21%		325	331	15 6
第2グループ	境 港	94.88%	88.29%	3	44	44	0 0
	米 子	80.16%	55.16%	4	65	65	3 0
	米子中央	86.24%	81.19%	3	36	36	2 0
	米子東	76.51%	66.55%	3	85	93	7 8
	米子南	95.61%	71.05%	4	57	59	3 2
	計 (5)	86.68%	72.45%		287	297	15 10
第3グループ	松 江	91.15%	72.34%	3	66	70	0 4
	松江東	92.52%	84.55%	3	59	62	0 3
	松江南	93.12%	83.33%	3	64	65	4 1
	松江しんじ湖	88.11%	68.11%	3	65	60	11 ▲ 5
	隠岐西郷	77.61%	65.67%	3	21	23	0 2
	計 (5)	88.50%	74.80%		275	280	15 5
第4グループ	平 田	90.00%	88.33%	3	44	44	2 0
	出 雲	71.21%	64.39%	3	47	47	2 0
	出雲中央	81.46%	74.72%	4	45	46	3 1
	出雲南	92.19%	73.96%	3	63	64	7 1
	大 社	78.33%	70.00%	3	47	48	2 1
	計 (5)	82.64%	74.28%		246	249	16 3
第5グループ	江 津	82.43%	74.32%	4	32	37	2 5
	浜 田	88.24%	76.33%	3	59	58	1 ▲ 1
	益 田	95.83%	81.94%	4	18	18	1 0
	益田西	88.39%	71.43%	4	31	28	3 ▲ 3
	大 田	82.42%	81.32%	3	27	31	4 4
	計 (5)	87.46%	77.07%		167	172	11 5
第6グループ	井 原	83.88%	73.20%	4	42	41	3 ▲ 1
	笠 岡	93.02%	89.92%	3	51	51	0 0
	笠岡東	96.67%	84.17%	3	38	40	1 2
	新 見	88.89%	87.50%	3	25	23	2 ▲ 2
	総 社	84.62%	81.73%	3	36	37	8 1
	総社吉備路	84.62%	81.32%	3	32	31	2 ▲ 1
	高 梁	83.33%	79.76%	4	43	43	1 0
	玉 島	89.81%	87.04%	4	27	27	1 0
	計 (8)	88.11%	83.08%		294	293	18 ▲ 1

クラブ名	make-up 後 出席率	ホームクラブ 出席率	例会 回数	会 員 数			
				7月1日	12月末	内女性 会員	増減
第7グループ	児 島	81.21%	69.28%	3	30	29	0 ▲ 1
	児島東	98.69%	94.74%	4	18	19	0 1
	倉 敷	98.05%	82.81%	3	88	91	0 3
	倉敷中央	75.00%	75.00%	4	13	14	3 1
	倉敷東	98.60%	93.01%	4	39	39	4 0
	倉敷南	90.00%	71.43%	3	60	60	5 0
	倉敷水島	90.63%	87.50%	4	21	20	0 ▲ 1
	倉敷瀬戸内	88.60%	77.36%	3	37	38	3 1
	計 (8)	90.10%	81.39%		306	310	15 4
第8グループ	真 庭	92.48%	84.21%	4	37	36	0 ▲ 1
	美 作	88.12%	88.12%	3	36	34	1 ▲ 2
	津 山	82.13%	67.30%	3	90	91	3 1
	津山中央	82.61%	76.09%	4	24	25	2 1
	津山西	89.47%	84.07%	4	29	29	5 0
	計 (5)	86.96%	79.96%		216	215	11 ▲ 1
第9グループ	赤 磐	84.44%	79.55%	3	17	15	0 ▲ 2
	備 前	68.33%	58.08%	3	60	58	8 ▲ 2
	岡 山	88.75%	75.26%	4	107	111	0 4
	岡山東	92.99%	86.81%	4	92	93	0 1
	岡山北西	82.03%	70.97%	4	56	53	3 ▲ 3
	岡山後楽園	83.33%	75.93%	3	52	54	0 2
	計 (6)	83.31%	74.43%		384	384	11 0
第10グループ	岡山旭川	81.20%	68.18%	3	25	24	1 ▲ 1
	岡山中央	76.07%	71.55%	4	38	36	2 ▲ 2
	岡山北	76.83%	71.34%	4	40	41	1 1
	岡山南	83.30%	76.98%	3	154	158	15 4
	玉 野	83.33%	79.63%	3	35	36	0 1
	牛 窓	75.00%	75.00%	4	5	5	0 0
	計 (6)	79.29%	73.78%		297	300	19 3
第11グループ	岡山備南	87.16%	84.99%	4	31	32	2 1
	岡 山 城	91.14%	88.61%	3	26	26	1 0
	岡山岡南	84.85%	79.38%	3	35	32	4 ▲ 3
	岡山丸の内	76.47%	67.97%	4	38	39	2 1
	岡 山 西	85.26%	70.59%	5	69	71	4 2
	岡山西南	80.72%	73.49%	3	58	59	4 1
	計 (6)	84.27%	77.51%		257	259	17 2

ク ラ ブ 数	67RC
7月1日現在会員数	3,054名
12月末日会員数	3,090名
内 女性会員数	163名
純 増	36名
12月出席率	make-up 後 86.18%
	ホームクラブ 77.44%

先月号
以前の修正

・ホームクラブ出席率 (正)

益田西RC	7月 73.55%	8月 75.56%	9月 80.34%	10月 72.27%	11月 65.45%
地 区	77.79%	75.85%	75.27%	73.03%	72.77%

・内女性会員数 (正)

総社吉備路RC	7月 2名	8月 2名	9月 2名	10月 2名	11月 2名
地 区	163名	165名	166名	166名	165名



寄付金速報 — 2015 年もよろしくお願いします —

12月までの寄付金累計は、前年同期と比べ4.6%増、約3,800万円の増加です。普通寄付金が3.3%増、特別寄付金が5.1%増となりました。また、寄付金額も8億6,500万円と、直近6年間で最高額となりました。ご協力いただいた皆さまに厚く御礼申し上げます。

なお、今月初めに「2014年度 下期普通寄付金のお願い」を、各ガバナー事務所経由もしくは当会から直接のEメール配信（一部FAX）で、全クラブにお送りしています。普通寄付金は当会事業の重要な安定財源であり、国内全クラブから普通寄付の確約をもらうことを条件に財団法人設立の許可を得た経緯があります。当事業は全地区が参加する「多地区合同活動」であることをご理解いただき、今年も引き続きご支援賜りますようお願いいたします。

台湾米山学友会総会が開催されました

台湾米山学友会（中華民国扶輪米山会）の総会が12月13日、台北市内で開かれ、台湾学友ら約80人のほか、日本各地のロータリアンや学友が多数参加。韓国学友会からも全炳台会長ら4人が参加し、総勢約130人が集う盛会となりました。

総会では2014年春に「旭日中綬章」の叙勲を受けた米山学友・廖一久さん（ハイライトよねやま170号参照）が登壇し、受章の喜びとエビ養殖の研究にかけた半生を語り、学友会を代表して林維宏理事長からトロフィーが贈られました。また、昨年、米山記念奨学会理事長を退任した板橋敏雄名誉理事長にも感謝の品が贈呈されました。このほか、同学友会が支援する日本人留学生2人に奨学金が授与され、日台ロータリアン・ご家族から台湾学友会への寄付金に感謝状が贈られました。

総会には毎年、多くの学友が日本への感謝の気持ちとともに集まっています。



タイ米山学友会の奉仕活動 — 児童養護施設を訪問 —



タイ米山学友会は12月21日、2013年に続き2回目となる児童養護施設での奉仕活動を行いました。今回の活動には、学友とその家族・友人を合わせて約25人が参加。バンコク郊外にある3歳～18歳の女兒が入所する児童養護施設を訪問して、持ち込んだ食材で子どもたちにおいしいランチを提供したほか、学友からの寄付や勤務先企業からの協賛を得て集めた絵本やおもちゃ、お菓子、シャンプーなどの生活必需品を一人ひとりに手渡して、プレゼントしました。

同学友会の幹事を務めるインタラチット・ヌンヌットさん（2006-07／横浜鶴見北RC）は、「子どもたちがおいしそうにランチやお菓子を食べてくれるのを見て、私たちもうれしかったです。これからも自分たちにできる奉仕活動を考え、続けていきたいと思ひます」と、語りました。昨年は新たに大学生2人に奨学金支給を始めるなど、今年、創立3周年を迎えるタイ米山学友会は、着実にその活動の幅を広げています。



■ガバナー事務所

〒698-0033 島根県益田市元町 12-7 益田商工会議所 1F
TEL 0856-25-7269 FAX 0856-25-7268
E-mail: office@rid2690.com
HP: <http://www.rid2690.com>
(ホームページより PDF をダウンロードできます。)